

令和6年度第2回北播磨採択地区協議会 議事録

○と き 令和6年7月4日（木）10:00～16:00

○ところ 加東市地域交流センター 2階 研修室

○出席者 北播磨採択地区協議会委員10人（うち1名代理）、事務局5人

【次 第】

- 1 開会
- 2 各教科調査員会等報告及び協議
- 3 閉会

1 開会あいさつ

加東市教育長

2 各教科調査員会等報告及び協議

教科書展示会場アンケートについて

事務局から教科書展示会場アンケートの内容について報告した。

各教科用図書調査研究の報告について（詳細）

（発行者名は、文部科学省が作成した「小学校用教科書目録」及び「中学校用教科書目録」による略称を使用している。）

（1）【国語】

① 国語

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 6名 調査研究3回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

（委員） 4者の中でこれまで見たことのない教材はあるか。

（代表調査員） 4者とも見たことがない教材があった。

（委員） 直木賞作家あるいは芥川賞作家、最近の作者による教材はあったか。

（代表調査員） 光村図書に関して、伊坂幸太郎が今年から採用されている。その他にも若手の作家のものなどもある。

<代表調査員の退出>

（委員） 国語の4者の報告書を見て長所と短所を比較すると、選定されようとする教科書と次点との違いに差や評価の違いがあっていると思う。特筆するところを重

点的にというのはないので、全体に総括すると、こういう選定は投票でいいのではないかと思う。

ウ 選定

協議会規約第 11 条により、協議の結果、全会一致で国語は光村を選定することとする。

② 書写

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 6 名 調査研究 3 回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

- (委員) 東書のデメリットは分量が多すぎるというニュアンスのように聞こえる。
- (代表調査員) 東書は、使用面での充実が見られるが、他の長所としては、手紙の内容の下書きができるというのが特徴である。ただ内容が充実しているというのは長所であるが、特に 3 年生においては、週 3 時間の時程の中ですべてを扱いきれないという意味で短所である。
- (委員) 光村図書だけがのし紙やのし袋に関する記載がないとあるが、それは特に授業するにあたって重要視すべき点なのか。
- (代表調査員) 致命的な問題かと言われれば、そうではない。
- (委員) 他の会社の教科書も同じように QR コードがついているが、他と比べて光村の QR コードが評価対象になっているのは、何か他の会社の QR コードと比べて内容等違いがあるのか。
- (代表調査員) どの発行者も QR コードがついており、内容を確認したが、基本的に手本になっている字の解説動画がついている。光村に関して言えば、ここで取り上げさせていたしたのは QR コードで他の手本が掲載されているという点で取り上げている。

<代表調査員の退出>

- (委員) 手本が原寸大というのは非常に重要で使いやすい。また、生徒が自分の名前を書く際に名前の大きさを参考にするために、手本にも名前があった方が参考にしやすいのではと思うので、そのあたりも考慮して光村がいいのではないかと思う。
- (委員) プラス面での特徴での偏り、逆にマイナス面での特徴として、分量が多いともあった。限られた時間で適切な授業を行っていくが、取り上げきれないものがそこにあると生徒や保護者が、ここはやらなくてよかったのかと思うかもしれない。

ウ 選定

協議会規約第 11 条により、協議の結果、全会一致で書写は光村を選定することとする。

(2)【社会】

① 地理

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 6名 調査研究3回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

(委員) 日文の報告書を見させてもらったら、長所より短所が多い。総括を見ると全体的にはよい評価のように思うが、これはどういうことなのか。

(代表調査員) これは表記表現の場合、全体的な文章表記とか表現については特に問題はない。節や章の中で一貫してこの流れを作っている部分に関しては非常に悪くはない。短所として書かれている部分は表記表現の中で、気候帯の表記自体は大きく間違いではないが、社会科教師としては、気候の場合、温帯、熱帯、乾燥帯など大きく5つに分けて、その中に例えば熱帯だと熱帯雨林気候、サバンナ気候に分けて表記する。おそらく気象地理的に言えば、温帯気候や熱帯気候は間違いではないし、むしろそちらの方が主流になりつつあるのかわからないが、生徒が混乱する可能性があるというところで短所としている。大筋では表現に問題はない。全体の流れとしては非常にしっかり書かれていると見させていただいた。ただ細かい表記について少し指導しにくいという意味で、報告書のほうに短所が多いというようになった。

<代表調査員の退出>

(委員) 地理にこだわらず社会科においては資料というのは非常に大きな意味合いをもっている。その中で写真資料、統計資料というのがあるが、それが丁寧に扱われている。今の社会科の授業を实际進めている中で、帝国の報告にもあったが、単元を貫く問いがあると単元を進めやすいというのがある。实际授業を進める中で便利だと思う。

ウ 選定

協議会規約第11条により、協議の結果、全会一致で地理は帝国を選定することとする。

② 地図

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 6名 調査研究3回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

(委員) 資料の比較や資料から読み取ることで授業の中で議論されたり、子どもたちが考えを深めていったりということがあがるが、帝国書院の資料が考えやすい、もしくは意見が出しやすいというようなことでよいのか。

(代表調査員) 東京書籍は、歴史的な観点とも結びつけた資料が豊富であることは間違いないが、実際に授業をするときに常に地図帳が歴史の授業で身近にあるわけではないと考えたときに、地理の授業でどう活用していくかということが一つポイントになった。やはり帝国書院の方が地理的分野に関してより深めていけるような資料が相対的には多かった。

(委員) 東京書籍は、組織・配列・分量のところで、よくないところを指摘しているが、全体的な評価はよいとなっている。良いところは具体的にどんなところか、詳しく教えていただきたい。

(代表調査員) 社会科でも分野横断的な学びというのがこれからとても大事になってくると思う。その意味で地理と歴史というのが重なる分野についてより深く探求する資料として見たときに、東京書籍の地図帳については、非常に有効な資料や表記が数多く見られるということである。

<代表調査員の退出>

委員による議論なし。

ウ 選定

協議会規約第 11 条により、協議の結果、全会一致で地図は帝国を選定することとする。

③ 歴史

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 6 名 調査研究 3 回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

(委員) 対象となった歴史教科書の数が多いが、子どもの思考の流れを問うたり、問いに一貫性があったり、枝葉の問いになっていたりとこのところを重視した視点になっているか。

(代表調査員) そのあたりは考える社会という観点で意識した。もちろん各者、問いかけなどがずれているものもあるが、比較的指導するうえで生徒に入りやすいようになっていると思う。

<代表調査員の退出>

(委員) 社会科は資料が大事だと思う。よく暗記科目と言われるが、資料の中に答えがあってしまうとまさに暗記になってしまう。そこを資料から考えさせるために適切な量の資料、また適切な資料が必要だと思う。日文の教科書で単元を貫く問いが設定されているが、授業の流れの中で考えさせていく中で、歴史は時代の流れを学ぶという観点を大事にしたいと思う。

ウ 選定

協議会規約第 11 条により、協議の結果、過半数の賛成で歴史は日文を選定することとする。

④ 公民

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 6 名 調査研究 3 回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

- (委員) 総合的に見て一番最初に説明されたものと三番目、四番目に説明されたものが、評価が高いと思っているが、最終的に一番いいと思われる理由はあったのか。部落問題をはじめとして人権のことを学習するにあたって、どこの教科書が一番やりやすいと思ったのか。
- (代表調査員) 1 点目について、公民の教科書については、考える手がかりがどれだけあるのかというところが非常に重要なテーマではないかと調査の中では考えた。その中で、グラフが重要ではないかと思っていて、それをどう読み取るかということで議論が深まっていくというのがある。それがなかなか子どもたちの力で活用できず、教師が教えてしまうと、知識として片付けてしまいかねないので、その資料がどれだけ活用できるかというところが非常に重要なポイントではないかと考えた。2 点目の人権の問題をどのように取り扱うかについて、それぞれ 6 者の教科書がかなり力を入れて人権を取り扱っているところがまず大前提になるが、その中で歴史的な経緯をやはり捉えていくことと現在を見ていくという両者の目線が必要だとしたときに、江戸時代からの流れが載っていないところはどうかということになった。
- (委員) あとは同じであったのか。
- (代表調査員) 取り扱っている項目は、どの会社も非常に丁寧に記述されている印象であった。
- (委員) 金銭教育や消費者教育ということがいわれているが、調査された中で一番、そのようなところを多く扱っている教科書会社はどこか。
- (代表調査員) 経済が比較的多く取り扱われているのは、例えば、教育出版は経済的なところは多い。SDGs にも関係しているところもあり、経済分野として多いというよりは別のところのコラムで経済と結びつけているという印象がある。ただ金融教育となると、かなり高度な資料なども一部散見されたのもあったので、実際やりながら、どのように子どもたちに消費者教育をやっていくのかというのは教科書を見ながら、教科書だけですするというわけではないということを改めて思った。

<代表調査員の退出>

委員による協議なし。

ウ 選定

協議会規約第 11 条により、協議の結果、過半数の賛成で公民は東書を選定することとする。

(3)【数学】

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 4名 調査研究3回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

- (委員) 啓林館の教科書の報告が、思考力・判断力がいい報告であるが、報告書の中で帰納的に調べる場面と演繹的に説明する場面設定が区別されているというのは具体的にどういったものを指しているのか。
- (代表調査員) 3年生の教科書に、平方根の導入ページがあるが、他とは違う導入であり、筋道を立てて物事に向かっていくところと方策を知って学びをしていくというところで使いやすい。生徒にとって平方根の入り口はわかりやすいと感じた。
- (委員) 二次元コードがどのページにもあると思う。特に補充問題が多いようだが、この教科書の二次元コードは子どもたちの理解を助けるような内容が使われているところがあれば教えてほしい。
- (代表調査員) 量でいうと数研出版が問題数や問題の幅があるような印象である。出版社によっては、まだ設定中というところもあった。他も含めて問題は充実している印象である。

<代表調査員の退出>

委員による議論なし。

ウ 選定

協議会規約第11条により、協議の結果、全会一致で数学は啓林館を選定することとする。

(4)【理科】

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 4名 調査研究3回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

- (委員) 教科書の中には重要語句や基礎基本の語句が太字であったり、フォントが変わっていたりとあったが、調査される中で一番子どもたちに教えないといけない、具体的にはこれぐらいは知っておかないといけないという内容がわかりやすい教科書はどれだったか。
- (代表調査員) 啓林館が一番わかりやすかった。
- (委員) 兵庫県の資料が啓林館が多かったとあるが、それ以外の教科書に兵庫県の資料はあったのか。
- (代表調査員) 地震のデータで阪神・淡路大震災を扱っている教科書は何者かあるが、その程度であったり、何点か扱っていたりはあるが、啓林館が一番淡路島の地層であると

か身近なものとして扱っている内容が一番多くあった。

<代表調査員の退出>

(委員) 非常に内容の細部までチェックを入れていただいて、その通りだと納得がいった。

ウ 選定

協議会規約第 11 条により、協議の結果、全会一致で理科は啓林館を選定することとする。

(5)【音楽】

① 一般

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 4 名 調査研究 3 回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

(委員) カラピアノというのはピアノ演奏をされているということでよいのか。

(代表調査員) よい。

(委員) 雅楽や日本古来の民謡やクラシック、モダンミュージックなど、現代の今まさに子どもたちが聞いている音楽があると思うが、それがバランスよく配列されている教科書会社はどこか。

(代表調査員) 教育芸術社はきちんと全て網羅されていると思う。民謡から映画音楽からポップスまで入っている。

(委員) QRコードで聞く鑑賞教材だが、明らかに差があるような感じなのか。

(代表調査員) 実際にQRコードを読み取ってみたが、教育芸術社は実際の生の演奏の音という感じがした。教育出版社は、これは機械音なのかという感じの音質で、明らかに教育芸術社の方が音はいいなと感じた。やはり生の音に近い方を子どもには聞かせていきたいと思った。

<代表調査員の退出>

(委員) 教育芸術社のところでほとんどいい評価になっており、短所がマイボイスというところの解説が細かすぎるといって評価になっている。中学校は合唱コンクールを一所懸命やっており、必ずしも音楽が専門でない担任が関わるが、そんな中で発声の仕方を細かくどういう仕組みでいい音が出ているのかとてもわかりやすく書いてあって、これは中学校で他の教科を指導する先生方にとって非常にわかりやすい。そういった意味でもこの項目は短所ではないと感じた。

ウ 選定

協議会規約第 11 条により、協議の結果、全会一致で音楽一般は教芸を選定することとする。

② 器楽

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 4名 調査研究3回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

- (委員) 2つの教科書を見ると色合いやいわゆるくすみの的なものを見ると、イラストの表紙の方がきれいな写真であるという印象を受ける。QRコードのことも出ていたが音楽も時間数の少ない教科書であるので、自分で家庭学習をする子どもが見る動画など、学習する際のサポートが充実しているのはどちらか。
- (代表調査員) ギターは家で練習する子も多い。教育芸術社の方が指がきちんとポイントで印刷されているので練習しやすいと思う。全体像でいうと確かに教育出版社も手の形はあるが、具体的にとなると教育芸術社の方が丁寧に説明されていると思う。あとリコーダーの学習では、平易な曲がずっと並ぶので、自分で階名をうって進んでいけると思う。
- (委員) 子どもたちにとって器楽で一番親しみやすい楽器といえば身近にあるギターかなと思う。奏法としては、どちらかというストロークで奏でる和音の方がとつきやすいと思う。配列からいうと教育出版社の方は アニーローリーが最初に出てきて、ストロークでなく違う奏法をやることになっている。もう一方の方は、最初にストロークが来ているが、そのあたりのお考えについて教えてほしい。
- (代表調査員) 単旋律の方は、アニーローリーではなくても最初はカッコウとか易しい曲でも本当に自分の声に合う音で進めてもいいのではないかなと思う。アニーローリーを見たときに押さえる位置、教育出版社の方も書いているが、最初リコーダーでカッコウや喜びの歌でやっているの、アニーローリーはメロディー的には知っている生徒が少ないと思われる。先にカッコウや喜びの歌でメロディーをわかっている曲で、そして押さえる指を教えたら押さえ方がわかってくるので指が開いてきたら、ストロークに入っていくのがいいかなと思う。

<代表調査員の退出>

委員による議論なし。

ウ 選定

協議会規約第11条により、協議の結果、全会一致で器楽合奏は教芸を選定することとする。

(6)【美術】

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 4名 調査研究3回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

- (委員) 開隆堂の表紙がぼこぼこして凹凸がついている。これは美術の先生から見たらどう思うのか。感想でもよい。
- (代表調査員) 非常に魅力的だと思った。やはり子どもたちが触って、ゴッホの絵画のタッチをイメージしながら触覚的にも何か感じ取りながら、ゴッホのひまわりを想像したり、フンデルトヴァッサー、アントニ ガウディもそうだが、石のタイルの雰囲気なども感じられたりするものも素晴らしいものと思った。
- (委員) こういった表現をする教科書会社はなかったので、我々が審査をするにあたって「えっ」と思った。
- (代表調査員) 思わず手に取りたくなるのも一つだと思う。
- (委員) 光村図書に資料というのがついているが、これは今回の選定でどのような取り扱いをされたのか。
- (代表調査員) 選定を行ううえで、技法や道具の扱い方などはどの題材を扱うにあたっても必要なものにはなってくる。光村図書はわざわざこの1冊で分けて作ってくださっていて、ただこれ1冊で十分に指導できるかという、ちょっと不十分なのではないかというのが私たちの見方である。
- (委員) この資料に書いてある記載内容は、日文とかにもだいたい書いてあって1冊になっているということか。
- (代表調査員) 教科書の巻末の方で少ないが技法で色の基本的なことや素材のことが取りまとめである。学びを支えるという資料のところで光村図書の資料のかわりのものがある。別であることで工夫はされていると思うが不十分であったりとか紛失につながったりとかが現実的に考えられる。ほとんどの学校で教科書と併用して資料集を使っているの、結局そちらの方を使用していくことになるだろうと話した。
- (委員) 日文の総括のところ、図画工作からの学びがつながりにくい巻頭ページになっていると書いてある。それに対して開隆堂は総括では美術へのアプローチが素晴らしいと書いてある。光村は記載がないから教えてほしい。
- (代表調査員) 小学校から図画工作を経て中学校にあがってきて、図画工作が楽しかったな、また、美術頑張りたいなというわくわくする気持ちで最初の授業を迎えるというのは、私たちにとってそういう思いをさせてあげたい大事な時間なのでこの巻頭の出会いのページというのは大事であるということを話した。日文の方が少し格式高い、スーラの点描の絵画のから入っているが、一年生で色を学んでおり、色々な探求をしてきた作家を取り上げるのもわかるが、少し敷居が高いように正直感じている。一方で開隆堂の方は親しみやすい作家を扱うことで身近な美術の存在を感じられるし、コピーとして岡本太郎の「まずなんでもやってみる、ただそれだけなんだよ。」というシンプルなメッセージがあって、非常に前向きにやっている気持ちを育むページになっていると思う。光村の方は、詩から始まって、美しいという詩からスタートしているが、美しいというのと見開きの写真のこの資料というのがイメージが膨らみにくく、美しいを感じ取りにくいものになっているのではないかと思った。少し子ども目線でどのように美術に最初入っていくの

か出会うのかということを見させていただいた。

<代表調査員の退出>

委員による議論なし。

ウ 選定

協議会規約第 11 条により、協議の結果、全会一致で美術は日文を選定することとする。

(7)【保健体育】

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 4 名 調査研究 2 回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

(委員) 保健体育に限らず、今は必ず薬物や喫煙における教育ということで、喫煙防止を徹底していかないといけないが、薬物乱用防止について一番詳しく書いてある教科書はどこか。それともう一つ、熱中症に関する内容で子どもたちに詳しく理解させる、そして予防させるという観点からとりあげている教科書があれば教えてほしい。

(代表調査員) まず、薬物乱用の方は教科書を見た時にどの教科書に関しても授業を進めていく上でそんな大きな差はないかなと感じる。ただ教科書を読むとか資料を提示するという点に関しては、授業を進めていく観点で教科書を見比べると、東京書籍と大日本図書が共通して進めやすいと思う。続いて、熱中症の方についても授業をする観点で見ると、大体 4 ページにまたがって教科書の構成をされているが、いずれ 4 者とも進めていく内容は同じかと感じるが、大修館図書では、熱中症アラートのことが記載されているのが特徴であると感じた。あとに関しては、資料のバランスもあるが、見やすいと感じるのは大日本図書だと感じた。

<代表調査員の退出>

(委員) 保健体育の中では、学習課題で生徒が 1 時間で何を勉強するのかを明確に方向性がはっきり示してあるのがいいのではないかなと思う。東書は比較的それにあてはまるのではないかな、とつつきやすいのではないかなと思った。

ウ 選定

協議会規約第 11 条により、協議の結果、全会一致で保健体育は東書を選定することとする。

(8)【技術】

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 3 名 調査研究 2 回実施。

- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

質疑なし

<代表調査員の退出>

- (委員) この技術の3者に関しては、評価に関しては 色合いも含めて納得ができた。
1つの出版社が高評価を得ているのでこの判断が妥当ではないかと感じた。

ウ 選定

協議会規約第11条により、協議の結果、全会一致で技術は教図を選定することとする。

(9)【家庭】

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 3名 調査研究2回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

- (委員) 今の家庭科において、現代的な課題は何だと捉えているか。また、その記載はあるか。

- (代表調査員) 男女共同参画社会や多様性、高齢者をいかに支えるかなどが主流になってくと思う。例えば東京書籍では、261ページ、262ページで高齢者の体の特徴や関わり方が載っている。高校生活でも高齢者との関わりは必須化されており、中学校でも簡単ではあるが高齢者の学習が入っている。幼児の生活のところでも、幼児の保育というのは女性が関わるのではなく、男性も一緒に関わるように記載されているところが大きな特徴だと思う。

<代表調査員の退出>

委員による議論なし。

ウ 選定

協議会規約第11条により、協議の結果、全会一致で家庭は東書を選定することとする。

(10)【英語】

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 5名 調査研究3回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

質疑なし

<代表調査員の退出>

- (委員) デジタル教科書の導入が我々の指導としては、どうしてもまだペーパーでの教科書で指導しているのが若干多いと思うが、これだけのものが入っていてこれからもっとそういうものをもっと活用していくということであれば納得ができる。

ウ 選定

協議会規約第 11 条により、協議の結果、全会一致で英語は三省堂を選定することとする。

(11)【道徳】

ア 代表調査員の報告

- ・調査員 5 名 調査研究 3 回実施。
- ・報告内容 教科用図書調査研究報告書のとおり。

イ 代表調査員への質疑

- (委員) いじめに関する各者の記載はどうか。特徴があるのかどうか。
- (代表調査員) いじめの問題は、どの教科書会社も扱っていた。その中で、教育出版は例えば 1 年生の教科書に挙がっている。これもいじめの資料であるが、これまでのいじめの資料は、内容の重たい、長い文章が多かったが、ここで扱われているのは本当に日常の中に転がっている普段生徒指導の中でも取り上げそうな、どちらの言い分もよくわかる、どちらかだけが加害者でどちらかが被害者でとはっきりしたようなものではなくて、子どもたちが悩みながら、でもこういうことがいじめにつながるだということに気づきを得られるような工夫がされていると思った。
- (委員) 日文中に道徳ノートが付いていたが、扱いやすさはどうか。
- (代表調査員) 今回の日文中のノートがあれば扱いやすいだろうという話はあった。今現在使っているあかつき図書には今回のものはないが、ノートがついている。ちょっと扱いづらいという先生方の声が多く、実際プリントに変えていく学校も多数あるようである。今回の日文中のものであれば使いやすくなったが、そこまで必要ないということになった。
- (委員) 今はあかつき図書を使っているが、そこに阪神淡路大震災のときの物語や兵庫県を取り扱った物語が多いというので選考理由になっていたと思うが、今回教育出版の方は、「語りかける目」は入っているのか。
- (代表調査員) 兵庫県の副読本に「語りかける目」や姫路城の柱のことなど、たくさん載っていて、そちらも扱うことになっているので、それがなくても兵庫県のことは授業で触れることができる。

<代表調査員の退出>

- (委員) 現在使っている教科書をはじめ、教科書の選定、評価を適切にしていっていると感じた。評価結果に基づいて判定したい。

ウ 選定

協議会規約第 11 条により、協議の結果、全会一致で道徳は教出を選定することとする。

(12) 【附則 9 条本】

- ・ 調査員 事務局
- ・ 兵庫県教育委員会の調査研究資料を基に、事務局が調査員会の調査結果を報告した。

(13) 【小学校使用教科用図書】について

令和 7 年度に小学校で使用する教科用図書について、新たに文部科学省の検定に合格した図書がなかったため、令和 6 年度に使用した教科用図書を選定した。

国	語	「光村」
書	写	「光村」
社	会	「東書」
地	図	「帝国」
算	数	「啓林館」
理	科	「啓林館」
生	活	「光村」
音	楽	「教出」
図	工	「日文」
家	庭	「開隆堂」
保	健	「東書」
英	語	「三省堂」
道	徳	「光文」

3 閉会